

カンタンご使用ガイド

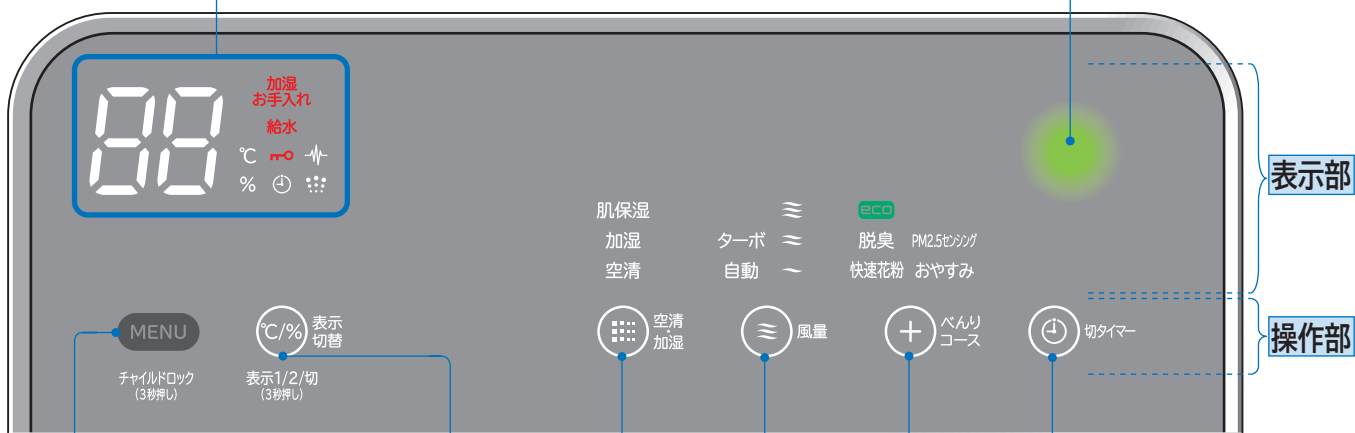
詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
→(P.00)：このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

タッチ操作部のはたらき

- すべての運転モードにおいて、空気清浄機能が働いています。
- タッチ操作部は、ガラスタッチ式です。
- タッチ操作部の表示が消灯している場合は、**MENU** をタッチするとタッチ操作部が表示されます。再び **MENU** をタッチするとタッチ操作部の表示が消灯します。
- タッチ操作部は上段が表示部、下段が操作部です。
- タッチ操作部にタッチして設定を切り替えてお使いください。

お知らせ表示	
湿度・温度モニター	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中、製品が感知した温度または湿度を表示します。あくまでも目安です。→ (P.23) ●切タイマーの設定時間を表示します。例：12 → (P.22) ●運転中などに発生したお知らせ内容が表示されます。例：[2、F1 など]
加湿 お手入れ	加湿フィルターのお手入れ時期をお知らせします。→ (P.25~28) (点灯後に電源プラグを抜くとリセットされ消灯します)
給水	水タンクの水が少なくなるとお知らせをします。→ (P.28, 29)
⌚	切タイマー設定をお知らせします。→ (P.22)
🔒	チャイルドロックを設定したときに点灯します。→ (P.22)
PM2.5	PM2.5センシング設定をお知らせします。→ (P.21)
⋮	加湿、肌保湿運転モードをお知らせします。→ (P.19)

クリーンモニター → (P.23)
ニオイセンサー・ダストセンサーが感知した空気の汚れ度合いを色の変化でお知らせします。



MENU

- 表示部・操作部の表示が消えている場合は最初にタッチします。
- 切タイマーの設定を確認するときに操作します。→ (P.22)
- チャイルドロック(MENUを約3秒長押し)誤操作を防止したいときに操作します。→ (P.22)

表示切替

- 温度・湿度モニターの表示を切り替えます。→ (P.21)
- タッチ操作部の表示内容を切り替えます。(表示切替を約3秒長押し) → (P.18)

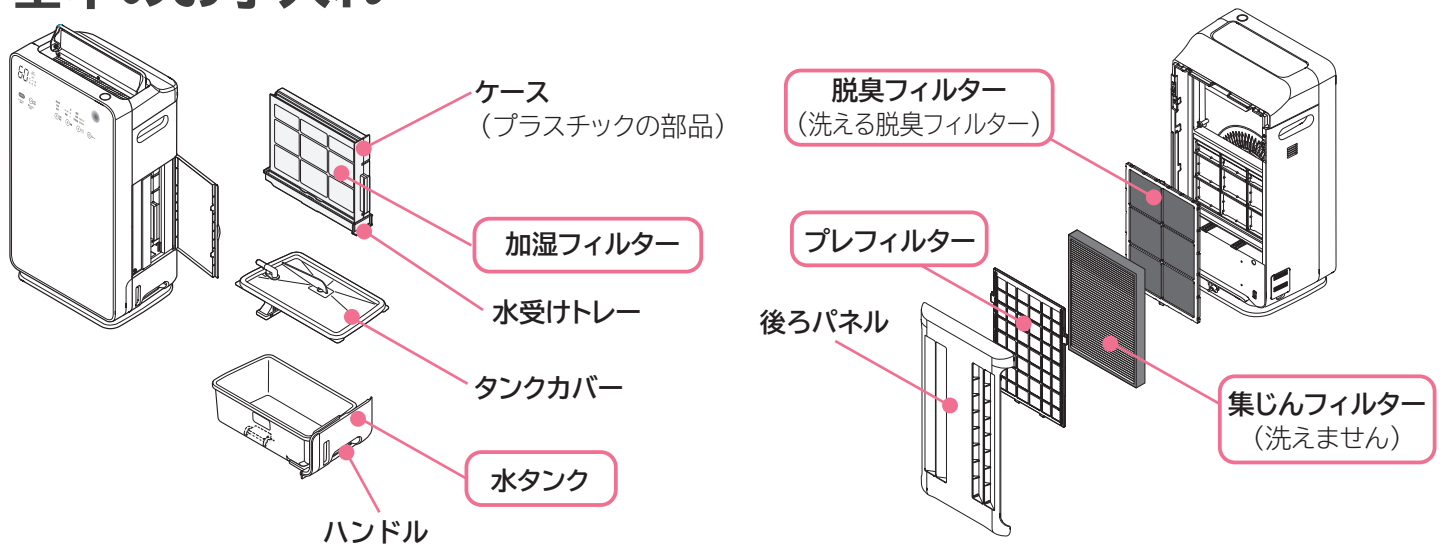
空清・加湿 → (P.19)
運転モードを切り替えます。

風量 → (P.19)
風量を切り替えたいときに操作します。

切タイマー → (P.22)
切タイマーを設定するときに操作します。

べんりコース → (P.20)
べんりコースを選ぶときに操作します。

基本のお手入れ



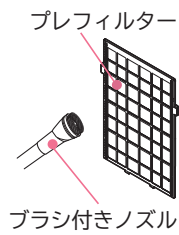
お手入れするときは

運転が停止していることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜く

- 運転中のときは、① 電源ボタンを押して、運転を停止してください。

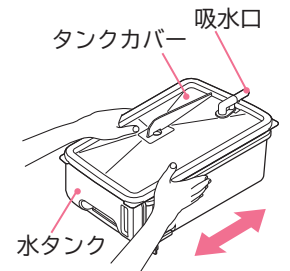
プレフィルター (約1ヶ月に1回) →(P.31)

- 掃除機などでほこりを取り除く。
・掃除機のブラシ付きノズルを軽く当ててほこりを吸い取ってください。
- 汚れがひどい場合は、強い力を加えずに市販のやわらかいスポンジで水洗いをして、十分に水を切って、日のあたらない風通しのよい場所で乾燥させてください。



水タンク (毎日) →(P.29)

- 必ず1日1回は新しい水道水に交換してください。
(タンクに水が残っている場合は捨ててください)
- 水道水を少量入れ、タンクカバーと水タンクをしっかりと押さえながら振り洗いをしてください。
(水を入れ換えて2~3回)



ご注意

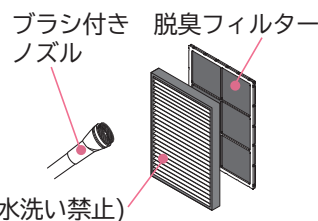
- 掃除機の床用ノズルなどで強くこすったり、タワシでこすると表面のステンレスコーティングがはがれてしまいます。
- 洗剤は、使用しないでください。

ご注意

- 洗剤は使用しないでください。
- 水タンクの中には、フロートスイッチが入っています。無理な力が加わらないよう静かに振り洗いをしてください。

集じん・脱臭フィルター (約1ヶ月に1回) →(P.31)

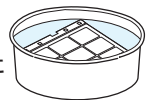
- 集じんフィルター、脱臭フィルターのほこりにはおいの原因になるので、掃除機などで取り除いてください。
・掃除機のブラシ付きノズルを軽く当ててほこりを吸い取ってください。



加湿フィルター (約1ヶ月に1回以上) →(P.26)

ケースから外さないでください。

- 水、ぬるま湯または台所用中性洗剤を溶かした水に、30分以上つけおき洗いをします。
- 新しい水に入れ換え、加湿フィルターをゆすりながらすすぎ洗いをします。(2~3回繰り返します)
- 軽く振って水を切ります。(水がしたたり落ちない程度) 水あかが落ちにくいときはクエン酸をご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。→(P.26)



脱臭フィルター (約6ヶ月に1回以上) →(P.32)

脱臭性能を維持するため、こまめなつけおき洗いをおすすめします。

- 掃除機などでほこりを取り除く。
- 水またはぬるま湯(約40℃)に約3時間程度つけおき洗いをします。
- 陰干しで十分に乾燥させます。(風通しのよい場所で約1日)
- ぬれたままでは使用しないでください。水滴がまだ残っている場合は、水滴をふき取ってください。
吹き出し口から、水滴が吹き出したり、脱臭効果が低下し、異臭の原因になります。

